

# 「なしおとめ」適期収穫カラーチャートの作成

## 【背景・目的・成果】

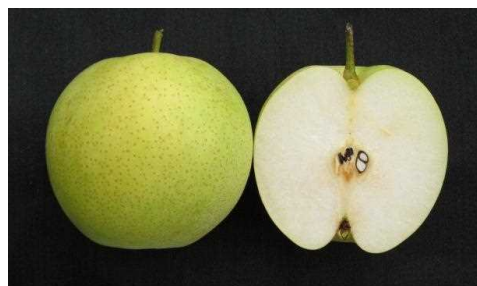
兵庫県では、8月に収穫できる優良な早生青ナシ「なしおとめ(愛称)」「(但馬1号)」を育成しました(平成29年4月12日登録)。本品種の特徴である優れた食味を生かし、安定した品質の果実を出荷するため、収穫適期判定用カラーチャートを作成しました。

## 品種特性

- ・果実重: 約400g、幸水より大きく日持ちもよい
- ・食味: 糖度11~12度、二十世紀より高く、良食味
- ・外観: 青ナシ、アザの発生が多い、やや果色優先型
- ・その他: 果芯が小さく可食部が多い

## 収穫適期

- ・8月下旬 開花後120~130日
- ・果皮の黄化が進み、果肉の軟化が始まり、ヨード呈色が3.0以下になった頃からが収穫適期



兵庫県育成の新品種「なしおとめ」

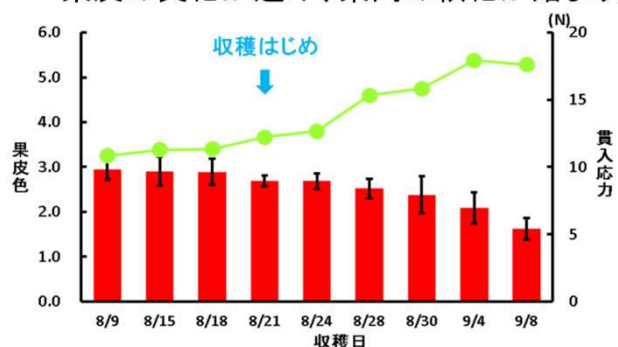


図1 各収穫日における果皮色と果実の貫入応力

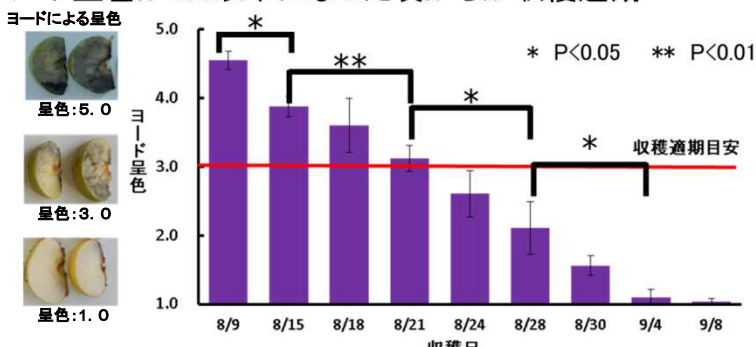


図2 「なしおとめ」の収穫日とデンプン指数

## カラーチャートの開発

- ・赤道部とていあ部の着色は相関性が高いこと(図3)から赤道部用とていあ部用のカラーチャートを作成(図4、5)

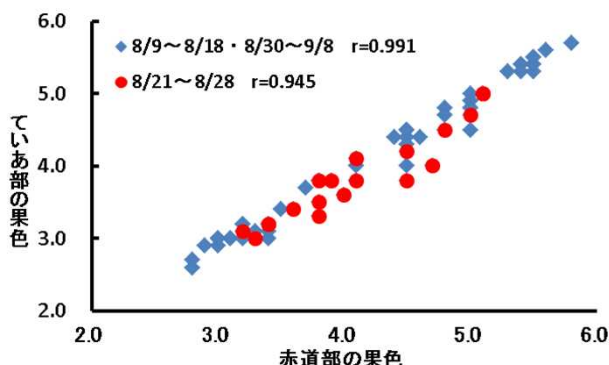


図3 赤道面とていあ部における果色の関係

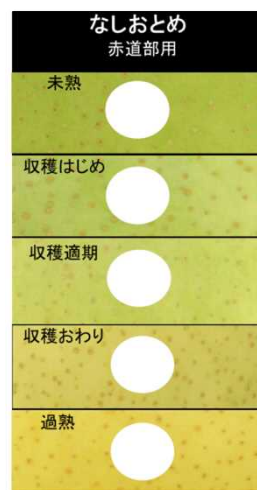


図4 赤道部用



図5 ていあ部用

※ 果実表面の写真を用いて作成

## 【技術の活用】

カラーチャートを用いた収穫適期判定により、高品質な果実の安定出荷や品質的特長のPRを行うことで、「なしおとめ」のブランド化につなげます。